

36回福岡県小学生陸上競技大会

第35回全国小学生陸上競技交流大会県予選

競 技 注 意 事 項

[全国大会への参加資格ならびに条件]

1. 選手は小学校5・6年生の年齢に該当する児童である。
小学5年生種目：平成20年(2008年)4月2日～平成21年(2009年)4月1日の間に生まれた者。
小学6年生種目：平成19年(2007年)4月2日～平成20年(2008年)4月1日の間に生まれた者。
2. 一人が2種目を兼ねられない。(リレーも1種目とする)
3. リレーチームの編成は男女各2名から編成され、各都道府県での最終選考会に参加した時点でのリレーチームであり、大会本部の承認なしにメンバーの変更は認められない。(全国大会は補欠を含む6名でのエントリーであり、できるだけ最終選考会のメンバーは6人が望ましい。なお選考会後の追加エントリーは認められない。)
4. 6人エントリーしたリレーチームで、実際のリレーに出場しなかった2名は、交流レース(100m)に出場することができる。

[競 技 方 法]

1. 競技に際してはオールウエザー用のスパイク又はシューズを使用すること。
2. スタートについて
・クラウンティングスタートを原則とするが、スターティングブロックは使用しなくてもよい。
・スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
3. リレー競走におけるテークオーバーゾーンは30mとする。
4. リレーを走らなかった6名の中の2人は、交流レースに出場できる。予選出場チームも含めて参加できる。
5. リレー決勝のオーダー用紙提出時刻までに出場個票を提出する。欠場の際も棄権届を提出する。未提出の場合は、欠場とする。
6. コンバインド種目は、得点表により、得点合計の多い順に順位をつける。(同点の場合は、同順位とするが、全国大会出場を決める場合、各種目の順位の合計の上位の者、それでも同じ場合は、抽選の上、決定する。)
6. 80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードル台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
7. 走高跳(はさみ跳)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。自分が申告した高さから試技を開始し、2回続けて失敗した時点で終了とする。
8. ジャベボール投は、主催者が準備したジャベボールを使用し、やり投ピットで行う。(投てき角度もやり同様とする)なお、助走距離は15m以内とする。また、試技は全員2投とする。
9. 走幅跳の試技数は2回とする。

[県大会競技方法]

1. ナンバーカードは、受付で支給されたものを使用すること。(80mH出場者も同じ)
2. トラック競技のスタート時のコールは、イングリッシュコールで実施する。
3. トラック競技は、予選・決勝で実施する。但し、800mは、タイムレース決勝とする。
4. ジャベボール投の試技数は2回とする。
5. 走幅跳の試技数は2回とする。

福岡県中学校陸上競技選手権大会 競技注意事項

- 1 本大会は、2019 公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び本大会規則によって実施する。
なお、日本陸上競技連盟競技規則第 1 6 2 条の 5 については適用しないこととする。
- 2 競技者の招集は、次の通り行う。
 - (1) 招集所は、競技場正面玄関横に設置する。
 - (2) 招集時間は、次の通りとする。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始40分前	競技開始30分前

- (3) リレーのオーダー用紙の提出は、予選・決勝ともに、招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出し、15分前までに改めて招集を受けること。(小学生も同様である。)
- (4) 男女四種競技については、両日とも、第1種目のみ招集を受け、2種目目からは、直接スタート地点、ピットに集合し、担当競技役員の指示に従うこと。
- (5) 招集に遅れた場合は、棄権とみなし出場を認めない。
- 3 男女四種競技の走高跳及び男女走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

四種男走高跳	練習(130)	135-140-145-150-155-160-163	以後	3 cm
四種女走高跳	練習(110)	115-120-125-130-135-140-143	以後	3 cm
男棒高跳	練習(210)	220-240-260-280-290	以後	10 cm
女棒高跳	練習(160)	160-170-180-190-200	以降	10 cm
男走高跳	練習(145)	150-155-160-165-170-173	以後	3 cm
女走高跳	練習(125)	130-135-140-145-150-155-158	以後	3 cm

- 4 男女走幅跳、砲丸投の予選通過記録は次の通りとする。

男 走幅跳	6m00	砲丸投	11m00
女 走幅跳	5m00	砲丸投	11m00
- 5 全天候型の競技場であるので、使用するスパイクシューズのピンの長さは、9mm以下の平行ピンとする。(走高跳及びジャベリック・スローは、12mm以下とする。)
- 6 ハードルの規格は、次の通りとする。

種 目	ハードルの高さ	第1ハードルまでの距離	間隔(インターバル)
男子共通 110mH	0.914m	13.72m	9.14m
男子低学年100mH	0.840m	13.00m	8.50m
男子四種 110mH	0.914m	13.72m	9.14m
女子共通 100mH	0.762m	13.00m	8.00m
女子四種 100mH	0.762m	13.00m	8.00m
女子低学年 80mH	0.762m	12.00m	7.50m

- 7 トラック競技でのスタート合図は、「イングリッシュ・コマンド」で実施する。
- 8 競技に関係のない者(生徒、指導者、保護者)は、トラック及びフィールド内に立ち入ることを一切禁止する。
- 9 参加者の競技中における発病・負傷に関しては、主催者は応急手当は行うが、それ以後は各学校またはチーム(クラブ)の責任で行うこと。事前にスポーツ傷害保険等に加入しておくことが望ましい。主催者は、全競技者及び審判員を対象に傷害保険に加入しています。保障は、この保険の適用内とします。
- 10 男女四種競技で下記の標準記録を突破した競技者は、8月21日～24日に開催される第46回全日本中学校陸上競技選手権大会(大阪府大阪市・ヤンマースタジアム長居)への出場権が与えられる。

(男子) 2, 500点	(女子) 2, 630点
--------------	--------------
- 11 上記10の該当者が出た学校の顧問・指導者は、担当総務員に出場意志の有無を伝えること。なお、正式な手続きは、7月6日、7日の全日本中学校通信陸上競技大会福岡県大会の際、行うこと。
- 12 各種目上位3位までを表彰する。
- 13 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、福岡県中学校体育連盟の定める個人情報保護方針に基づき取り扱います。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。